

平成18年度 一般会計予算の執行状況

科目	市税	国庫支出金	地方交付税	都支出金	繰越金	地方消費税交付金	その他
歳入	277億3,157万円	46億5,651万円	23億580万円	48億6,285万円	11億540万円	18億7,600万円	165億3,701万円
収入済額	155億5,785万円	19億3,319万円	15億6,995万円	13億6,897万円	11億540万円	10億7,735万円	37億8,772万円
収入率	56.1%	41.5%	68.1%	28.2%	100.0%	57.4%	22.9%

科目	民生費	土木費	総務費	教育費	衛生費	公債費	その他
歳出	220億583万円	74億1,293万円	74億8,452万円	89億6,880万円	45億5,956万円	44億2,908万円	42億1,443万円
支出済額	105億1,569万円	25億8,699万円	23億7,082万円	23億5,822万円	18億6,817万円	17億6,755万円	16億8,000万円
執行率	47.8%	34.9%	31.7%	26.3%	41.0%	39.9%	39.9%

平成18年度一般会計当初予算は、578億2千万円でしたが、9月に12億5千万円の増額補正を行いました。
9月30日現在の予算現額は590億7千514万円になり、各特別会計を含んだ会計総額は、1千59億4千310万円となりました。平成18年度上半期の歳入歳出予算の執行状況と、市の財産や市債などの主な項目については、グラフと表のとおりです。

平成18年度上半期(4月~9月)の
予算執行状況

財産の状況

土地	71万2,671㎡	建物	29万2,243㎡
車両	147台	有価証券(株券)	4億4,309万円
財政調整基金	36億8,616万円		
罹災救助基金	827万円		
職員退職手当基金	18億6,425万円		
奨学金基金	1億円		
スポーツ振興基金	8,355万円		
地域福祉基金	5億973万円		
駐車場基金	1億5,927万円		
国民健康保険事業運営基金	16万円		
国民健康保険高額療養費等及び出産費貸付基金	1億5,333万円		
介護保険高額介護サービス費等貸付基金	300万円		
介護給付費準備基金	3億890万円		
中小企業従業員退職金等共済基金	1億108万円		
土地開発基金	4億2,861万円		
まちづくり整備基金	28億9,090万円		
保谷駅南口市街地開発事業基金	5億1,299万円		
振興基金	8,143万円		
計	107億5,363万円		

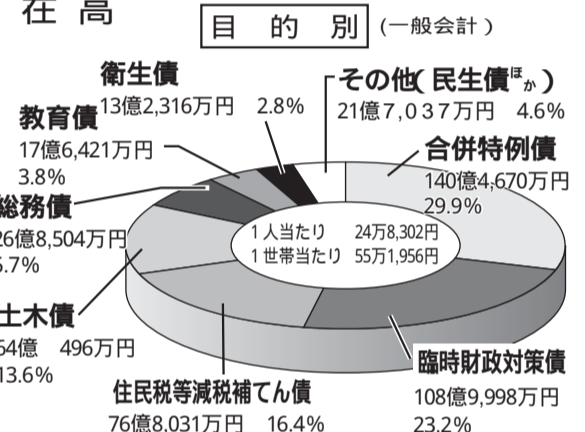
平成18年度 各会計予算の執行状況

会計名	予算現額	歳入		歳出	
		収入済額	収入率(%)	支出済額	執行率(%)
一般会計	590億7,514万円	264億44万円	44.7	231億4,744万円	39.2
国民健康保険	163億8,153万円	65億2,328万円	39.8	62億8,937万円	38.4
下水道事業	52億351万円	27億5,144万円	52.9	22億3,272万円	42.9
受託水道事業	11億2,627万円	3億9,878万円	35.4	2億9,552万円	26.2
中小企業従業員退職金等共済事業	1億5,635万円	1億3,289万円	85.0	3,460万円	22.1
老人保健(医療)	132億625万円	57億3,685万円	43.4	55億9,264万円	42.3
駐車場事業	1億8,707万円	9,486万円	50.7	7,242万円	38.7
介護保険	87億2,162万円	36億2,899万円	41.6	33億2,320万円	38.1
保谷駅南口市街地第一種市街地再開発事業	18億8,536万円	5億763万円	26.9	1億6,580万円	8.8
計	1,059億4,310万円	461億7,518万円	43.6	411億5,373万円	38.8

借入先別

借入先別	一般会計	下水道事業特別会計	駐車場事業特別会計	保谷駅南口市街地第一種市街地再開発事業特別会計
財務省	143億5,668万円	98億9,080万円		
銀行等	170億1,904万円			1億3,920万円
郵政公社	67億235万円	29億2,346万円	1億2,591万円	
東京都	50億4,700万円	1億4,678万円		1億9,500万円
区市町村振興協会	32億1,037万円			
公営企業金融公庫	6億2,094万円	76億1,983万円	3億1,730万円	
その他	1,837万円			
計	469億7,474万円	205億8,086万円	4億4,321万円	3億3,420万円

市債の現在高



これまで建設された施設(道路、学校等)や借入金等の現在高などのストック情報を資金の使いみち(資産)と資金調達の方法(負債)および正味資産の両面から一覧できる報告書がバランスシートです。

普通会計のバランスシートに6つの公営事業会計分を合わせたものが、市全体のバランスシートで、全体の資産額は2千315億3千600万円、負債が835億3千300万円、正味資産が1千480億300万円になっています。

バランスシート

行政コスト計算書

これをみると、普通会計のバランスシートには記載されない公営事業会計の有形固定資産が資産総額の約11割を占め、また、これらの建設資金を調達するために地方債(借入金)を多く活用しているため、公営事業会計の固定負債は固定負債総額の約26割を占めていること等がわかります。

バランスシートが年度末現在の資産、負債等の状況を表わす報告書であるのに対し、行政コスト計算書は、当該年度に実施された人的・給付サービス等(資産形成につながるもの)に係る費用を表わしています。

行政コスト計算書

平成17年度バランスシート

借方	普通会計	公営事業会計	合計(市全体)	貸方	普通会計	公営事業会計	合計(市全体)
[資産の部]				[負債の部]			
有形固定資産	186,453	24,564	211,017	固定負債	57,842	20,302	78,144
(うち土地)	126,491	0	126,491	地方債	44,935	20,302	65,237
投資等	8,543	3,565	12,108	退職給与引当金	12,907	0	12,907
投資及び出資金	1,957	0	1,957	流動負債	3,537	1,852	5,389
貸付金	14	0	14	地方債翌年度償還予定額	3,537	1,852	5,389
基金	6,572	468	7,040	負債合計	61,379	22,154	83,533
その他	0	3,097	3,097	[正味資産の部]			
流動資産	6,696	1,715	8,411	正味資産合計	140,313	7,690	148,003
現金・預金	4,950	136	5,086				
未収金	1,746	1,579	3,325				
資産合計	201,692	29,844	231,536	負債・正味資産合計	201,692	29,844	231,536

行政コスト計算書 (普通会計...平成17年4月1日~平成18年3月31日)

	総額	構成比	総務費	民生費	衛生費	土木費	教育費	その他
人にかかるコスト	11,401	24.0	2,811	4,368	1,012	569	2,016	625
物にかかるコスト	11,111	23.4	1,828	1,865	1,582	1,901	3,360	575
移転支的的なコスト	23,971	50.5	543	14,329	2,155	3,236	1,164	2,544
その他のコスト	1,009	2.1	0	0	0	0	0	1,009
行政コスト合計	47,492	-	5,182	20,562	4,749	5,706	6,540	4,753
構成比	-	-	10.9	43.3	10.0	12.0	13.8	10.0

収入	金額
正味資産国庫(都)支出金償却金額	374
一般財源等増減額	1,135
収入合計	45,983